

～本格的な出水期に備え、救急排水機場や 排水ポンプ車の稼働訓練を実施します～

能代河川国道事務所では、毎年、本格的な出水期を前に「救急排水機場及び排水ポンプ車の稼働訓練」を実施しております。

この「稼働訓練」は、関係者が的確な操作手順等を改めて確認し、技術力向上を図ると共に、洪水時の防災減災に万全を期するために実施しているもので

◆実施日時

令和4年4月19日(火)9時00分～11時30分

9時00分～11時00分 : 排水ポンプ車の稼働訓練

11時00分～11時30分 : 悪土川救急排水機場の稼働訓練

※但し、洪水や地震の発生等により中止となる場合があります。

※実施内容は別添を参照下さい。

◆実施場所

秋田県能代市下内崎地内(米代川 悪土川救急排水機場)

※別添を参照下さい。

◆参加者

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

維持工事受注者

◆取材について

コロナ感染症対策として、マスクの着用や少人数での取材にご協力をお願いします。

<発表記者会:秋田県県政記者会、能代市記者クラブ>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

TEL 0185-73-5432(ニツ井出張所)

出張所長

ナリタ
成田

マサアキ
雅昭

(内線6121)

実施場所

実施場所：秋田県能代市下内崎地内
 悪土川救急排水機場
 実施日時：令和4年4月19日(火)
 9:00～11:30まで



過年度実施状況写真

実施内容



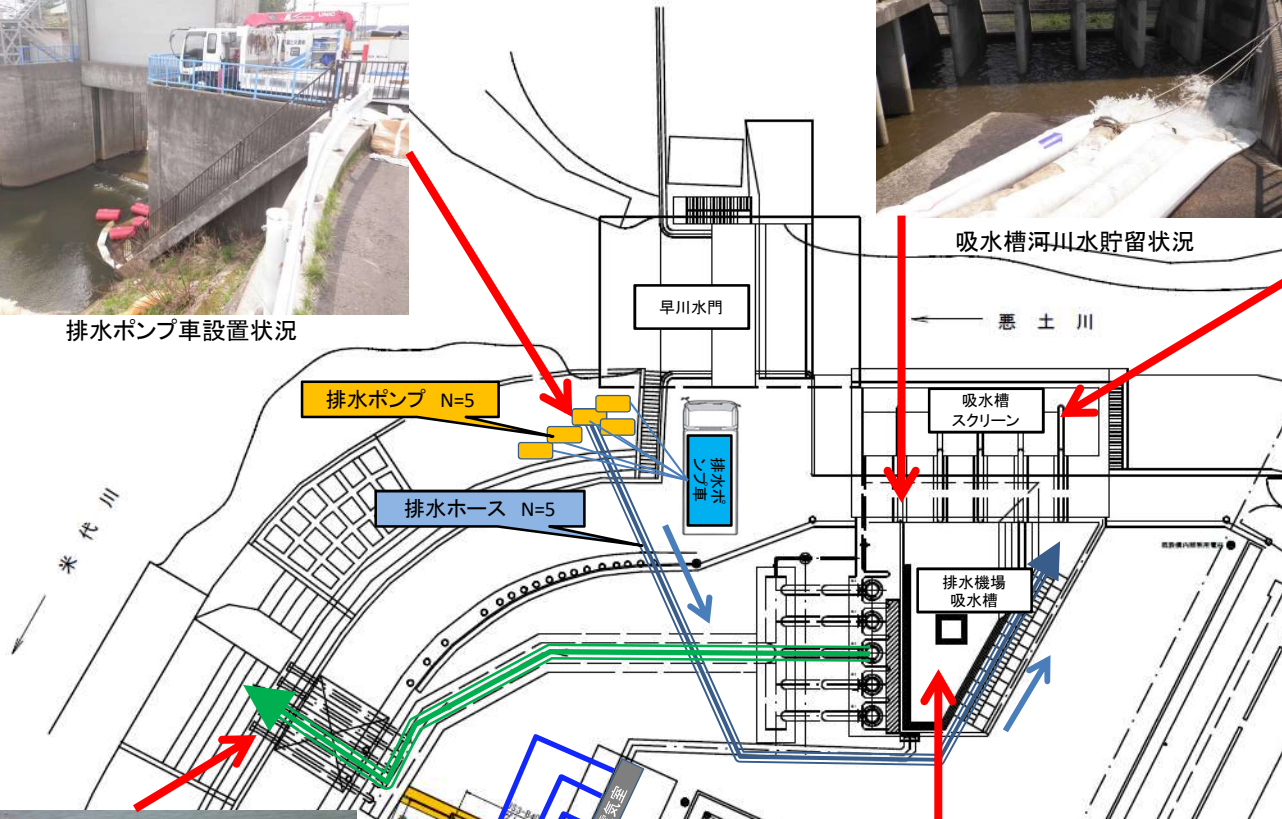
排水ポンプ車設置状況



吸水槽河川水貯留状況



吸水槽スクリーンへの型枠合板貼付状況



救急排水施設稼働訓練の流れ

① 悪土川排水機場の排水作業が可能になるよう、施設吸水槽に水を貯留させるため、吸水槽スクリーンに型枠用合板(H=1.75m)を設置。



② 排水ポンプ車により、米代川から吸水槽に排水機場稼働可能水位(H=1.75m)まで、河川水を貯留



③ 発動発電機から、電気室を經由し排水ポンプ施設へ電源接続



④ 排水機場稼働可能水位(H=1.75m)まで、吸水槽に貯留された後、排水機場を稼働、吸水槽から米代川へポンプアップ開始



排水機場排水状況(吐口側)



排水機場(吸水側)